

むつみ

平成30年5月1日発行

発行 新川むつみ園

新川むつみ園保護者会

編集 広報委員会

〒939-0633

富山県下新川郡入善町浦山新2208

TEL (0765) 78-1131

<http://www.mutsumien.com/>



～「新居住棟」竣工式～ 4月15日(日)

新居住棟交流ホールにて行われた式では、知事代理の市村仁志県厚生部次長と田畑裕明衆院議員、笹島春人入善町長、上田英俊県議から祝辞をいただきました。笹原靖直朝日町長や近隣市町の議会議長、県議、福祉関係者、入居利用者、保護者等約100名の参加がありました。



▲建設会社への感謝状贈呈

「新居住棟 青野5区～8区」完成！

快適な居住空間をご紹介します

新居住棟の完成にあたって

園長 草原 庄一

新川むつみ園は、富山県で四番目の知的障害者の入所施設として、昭和五十六年四月に入所定員五十名で開設以来、三十七年経過しています。

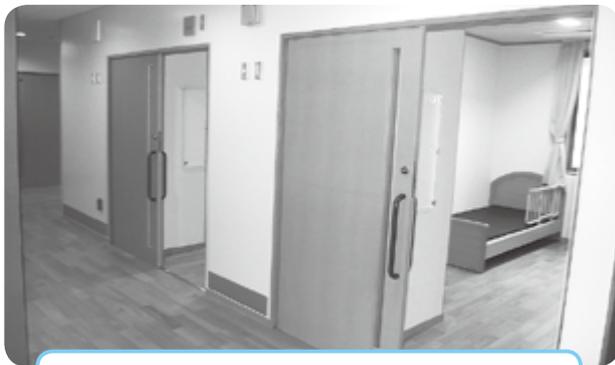
この間、平成十年には重度棟の増築により定員八十名に増員するとともに、在宅障害者の通所支援施設である地域生活支援センターも開所しました。さらに、平成十五年には、魚津市坊丸地内に通所支援施設の坊丸の郷を開所するとともに、グループホーム坊丸を併設するなど、新川地域における障害者のセブティネットを担う施設としてその役割を果たしてきました。

しかしながら、昭和五十六年に開設した当初施設は、給排水施設の老朽化や居室のバリアフリー化に課題があるとともに、四人部屋となつていことから高齢・重度の利用者や行動にこだわりのある利用者等への行き届いた支援が困難な状況にありました。また、新川むつみ園保護者会の皆様からも個室への改築要望がなされてきたところです。

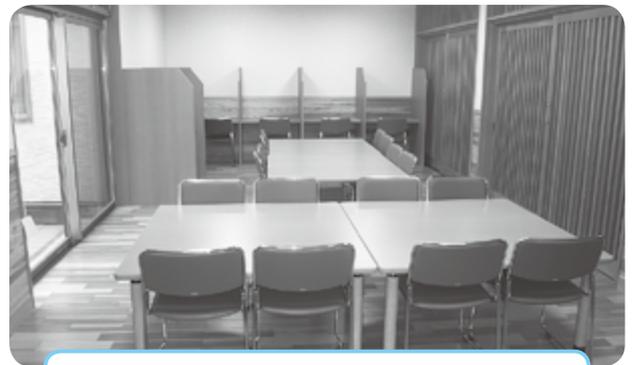
工事は、平成二十九年六月に着工し、平成三十年三月に完成、四月十五日に新居住棟の竣工式を行いました。

新居住棟は、木造平屋建てで男子棟、女子棟及び共用交流ホール棟から構成され、特に、交流ホールは、富山県産の杉材を活用した人にやさしく温かみのある施設として整備されています。男子棟、女子棟は、高齢・重度の利用者や行動にこだわりのある利用者等を主体に男子二十五名、女子十二名、また、在宅の障害者に利用いただくショートステイ男女各一名、合計三十九名の居室を整備し、高齢・重度棟には、個室に転用可能な二人部屋三室を整備するとともに特殊浴槽など安全に快適な入浴を楽しむ機能も整備しました。

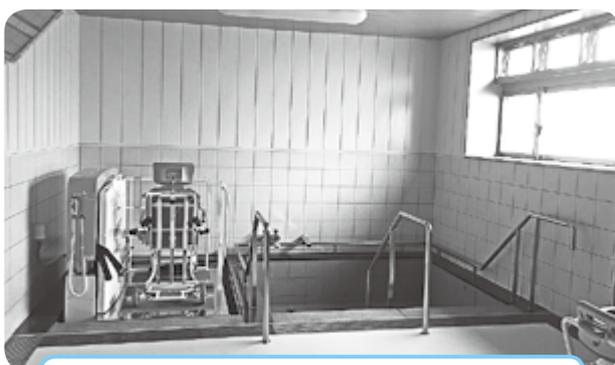
共用交流ホールは、リハビリテーションの訓練や日頃からご支援をいただいているボランティアの皆様とのふれあいが快適に行えるよう冷暖房設備も完備していることから、当園の運営方針でもあります「開かれた施設」の一層の推進にも大いに寄与するものと確信しています。



▲プライバシーに配慮した個室



▲個別の衝立（奥）を使用した食堂



▲車椅子のまま入れる特殊浴槽



▲車椅子でも使用しやすい洗面所・トイレ

出張相談&まちカフェ事業は、平成三十年四月から、入善シヨッピングセンター コスモ21内のスペースを活用して、まちカフェをオープンしました。平日午前十時半から午後三時半まで（土日、祝日、お盆期間を除く）、日替わりで各法人の相談員が担当させていただきます。

入善町内の社会福祉法人間の連携・協働を進める為のネットワーク強化、地域住民の相談ニーズへの対応、高齢者等の孤立防止の為に集いの場の設置等を重点的に取り組んでいく事を目的としています。

入善町では、おあしす新川、舟見寿楽苑、にいかわ苑、入善町社会福祉協議会、新川おつみ園の五法人でこの連絡会を結成しました。

『地域から必要とされる社会福祉法人』を基本理念として、本年度設立二年目を迎えます。平成二十八年四月の社会福祉法の改正に伴い、社会福祉法人の地域貢献が明確化されるなど、地域における社会福祉法人に求められる役割は増大しています。

入善町社会福祉法人連絡会は、

出張相談&まちカフェ事業の参加にあたって

〜入善町社会福祉法人連絡会主催〜

相談内容は、介護、障害、子育て、生活困窮に関する相談等、社会福祉全般を対象に実施いたします。併せて、まちカフェでは、高齢者、障害者、子育て世代のサロンとしての役割も担っていきたくと考えています。

皆様、お出かけの際は、どうぞ、お気軽にお立ち寄りいただければと思います。
（野寺相談員 記）



▲テープカットの様子

利用者さんのよりよい生活の為に

〜生活介護事業所 坊丸の郷の事業紹介〜

坊丸の郷は平成十五年四月一日に開所しており丁度十五年目となります。事業は生活介護の定員二十名の通所施設です。

午前の作業内容は高木電子さんの袋詰め作業が中心です。週に一度は重松さんのタオルたたみ作業、不定期の作業としてかねみつさんの箱折りも行っています。

他の日中活動は、外部講師をお招きした茶道、陶芸、リトミック（音楽活動）などを行っています。また、利用者の体力促進を考え、歩行訓練や魚津市のプールを利用した水泳活動、毎週金曜日の午後からは魚津市障害者交流センターの体育館を利用してビーチボールなども行い、体力増進も図っています。

月の行事は、誕生会でのお菓子作りや外出行事として三月は「スイーツを食べよう」という企画でジョイフルで外食を行いました。

また、個別対応が必要な利用者には、日中活動として自立課題を提供し、達成感を味わってもらおうよう配慮をしています。出来る限り個々の利用者がよりよい生活を送り、楽し

めるように考え、取り組んでいます。

（平野主任 記）



▲近隣の神社へ散歩



▲交流会でのもちつき

出会いに感謝

前総括課長 森下 吉光



▲長野五輪聖火ランナーにて伴走する森下さん(左側)

昭和五十六年の園開所以来、三十七年間の長きにわたりお世話になりありがとうございます。利用者さんの笑顔と保護者の皆様から信頼をいただき感謝の気持ちでいっぱいです。そして良き職員に恵まれ無事に勤めることができました。これらの出会いは運命としか言いようがありません。

私の入職は、祖母の一言でした。人の役に立つことは信仰につながると言われ勧めました。始めは福祉も何もわからないことから試行錯誤し、当時の常盤副園長のもとで学びながら、利用者への支援にあたっていました。思い返しますといろいろな出来事がありました。重度棟増築、グループホーム建設に長野五輪の聖火ランナーを利用者の水島君と走ったこと、二〇〇〇年には園に清子内親王殿下(紀宮様)をお迎えしたことが思い出に残っています。

そして今春、新居住棟が完成でき、嬉しい限りです。「人生とはどういう人間と出会うかに尽きる」と今更ながら思います。社会福祉制度は変わっても根底にある「福祉の心」は変わらないと思います。今後新川むつみ園がますます発展されるよう、そして皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたしております。

退職にあたり

前係長・栄養士 中易真由美



▲花束を受けとる中易さん

昭和五十六年四月に栄養士として勤めてから三十七年の歳月が経ちました。

初めて栄養士として働く私にとって、不安と心細さでいっぱいの日々でしたが、一緒に働く調理員や支援員の方々に助けられ支えて頂き、また利用者さんの笑顔と明るさに励まされて今まで勤めることができました。

お弁当屋さんになった気分です。楽しく花見弁当を作り、真夏の暑さに負けじとバーベキューで

暑気払いをし、涼しげな浴衣を着て盆踊りを踊り、秋には園一番の行事である新川むつみ園祭を通して地域の方々との交流を深めました。宿泊旅行に運動会、クリスマス会と、いつの時も笑顔があふれていたことが懐かしく思い出されます。

ここ数年は利用者さんの高齢化が進み、食事内容もポタージュ食やムース食、とろみの付けた食べ易い食事へと、個人の方への対応が必要となってきました。

開所以来ずっと変わらず「美味しい」と言って心待ちにしてもらえる食事作りに努めてきました。利用者の方々には、これからも健康で元気いっばいに過ごして頂きたいと願っています。

この度退職にあたり、長い間寄り添って支えて下さった沢山の皆様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございます。

2月27日

ライオンズクラブの皆様と交流



入善・朝日ライオンズクラブの皆様と大漁鍋交流を行いました。カラオケや紙芝居を楽しんだり、おいしい海鮮鍋を一緒にいただいたりと楽しい時間を過ごしました。ライオンズクラブの皆様、ありがとうございました。



自動車の寄贈 ありがとうございます



勝田正さんより普通乗用車をご寄付いただきました。また、5月に赤い羽根共同募金の補助を受け、車椅子の方がそのまま乗れる軽乗用車を購入いたします。有意義に使用させていただきます。ありがとうございました。

3月18日

喫茶ちゅーりっぷ再開



しばらくお休みしていた喫茶ちゅーりっぷですが、ボランティアの金山さんにお越しいただき再開となりました。利用者の皆さんの笑顔があふれるひとときとなりました。

季節のあゆみ 行事予定

- 4月 創立記念日
新居住棟竣工式
こぶしカラオケ愛好会交流会
- 5月 入善ライオンズクラブとの交流会
- 6月 宿泊・日帰り旅行
浦山新地区福寿会との交流会
(地域作業所との交流会)
- 7月 三施設交歓球技大会
黒東小学校との七夕集会
河祭り

ご寄付ありがとうございました
まごころの花束

- ・伊林 達男
- ・山本 邦彦
- ・寺林 輝定
- ・大林 松雄
- ・川原ヨシエ
- ・橋本 雅子
- ・川尻 綾子
- ・仲俣 芳昭
- ・吉野 尚子
- ・障害者支援施設 深明園 施設長 宮西 聡
- ・社会福祉法人にいかわ苑 理事長 若林 清彦
- ・障害者支援施設 野積園 園長 谷井 晃
- ・(福) たかおか万葉福祉会 理事長 西淵 一郎
- ・伊林 佐知子
- ・中井 収子
- ・田村 豊嗣
- ・村上 勝悦
- ・杉本 信一
- ・中井 正征
- ・西村 民子
- ・吉澤和佳子
- ・常楽 正則
- ・西尾醤油店
- ・黒部市をつなぐ育成会 役員一同
- ・社会福祉法人 舟見寿楽苑
- ・社会福祉法人新川会
- ・社会福祉法人おあしす新川
- ・魚津市をつなぐ育成会
- ・善称寺
- ・浦山新地区児童会会長

- ・社会福祉法人射水福祉会 いみず苑
- ・社会福祉法人深明会 花椿
- ・社会福祉法人野の草会 こもれびの里
- ・新生苑
- ・廣川建設工業(株)
- ・(株)三四五建築研究所
- ・医療法人信和会 あゆみの郷
- ・NPO法人 工房あおの丘
- ・魚津市議会議長
- ・西尾醤油店
- ・黒部市をつなぐ育成会 役員一同
- ・社会福祉法人 舟見寿楽苑
- ・社会福祉法人新川会
- ・社会福祉法人おあしす新川
- ・魚津市をつなぐ育成会
- ・善称寺
- ・浦山新地区児童会会長

ご協力ありがとうございました
ボランティア活動

- ・橋本 睦子
 - ・坂東 孝子
 - ・吉澤和佳子
 - ・金山 道子
 - ・入善ライオンズクラブ
 - ・朝日町ライオンズクラブ
 - ・入善町婦人ボランティア
 - ・入善理容組合
 - ・JAみな穂はぴねす
 - ・喫茶ボランティア
 - ・吟正会
 - ・浦山新地区児童会
 - ・なつめ会
 - ・スナック紫陽花
 - ・代表 西村 民子
 - ・連絡協議会
- (順不同・敬称略)

苦情解決第三者委員会の報告

平成30年2月23日に第三者委員の方2名をお招きし、苦情解決第三者委員会を行いました。苦情の内容は職員の接遇に関する事1件、サービスの質や量に関する事1件でした。
皆様のご意見を参考にいたしまして、今後もサービスの向上を目指したいと思います。

退職者のお知らせ

平成30年3月31日付け
前総括課長 森下 吉光 (再雇用)
前栄養士・係長 中易真由美 (再雇用)
平成29年11月30日付け
前生活支援員 油本 圭子

新居住棟青野5区〜8区での生活がいよいよ始まります。ハード面に合わせ、利用者さんへの安心安全で快適な居住空間・生活環境を提供すべく、支援といったソフト面でも充実を図っていききたいと思えます。
利用者さんも環境が変わり、私たち支援者共々、慣れるまでには時間を要するかもしれませんが、環境の変化が苦手な方も多くいらっしゃると思います。保護者様をはじめとする関係の皆様方には、温かい目で見守っていただけると幸いです。慣れた頃には笑顔溢れる快適な生活になっていることと思えます。
(岸岡 記)

編集室から

困ったこと、悩んでおられることはありませんか?

「障害者相談支援事業」

(サービス等利用計画作成の相談に応じます)
TEL 0765-78-1131
新川むつみ園内 担当：野寺、島瀬、米田

「新川障害者就業・生活支援センター」

(あなたの就労と暮らしを支えます)
TEL 0765-78-1140
新川むつみ園内 担当：中瀬、西村、水島